

第1回 本川流域水害対策協議会 議事概要

1 日 時 令和4年9月28日(水) 15時30分～16時30分

2 場 所 竹原市港町4丁目2-24
たけはら海の駅 大会議室

3 出席者

役 職	氏 名	備考
広島大学大学院 先進理工系科学研究科 准教授	内田 龍彦	座長
広島工業大学 工学部 環境土木工学科 准教授	今川 朱美	
自治会長	土田 勇	
竹原市長	今榮 敏彦	
広島県 農林水産局長	大濱 清	
広島県 土木建築局長	上田 隆博	会長

4 承認事項

規約, 座長, WG の設置 : 承認

5 主な意見

- 特定都市河川流域に指定され, 流域内のあらゆる関係者の協働により, 流域治水が迅速に推進されることを期待する。
- 市街化がかなり進んでいるという土地利用形態を踏まえると, 雨水貯留施設の整備やため池の活用, 土砂流出の防止が重要となってくる。市によるポンプ施設やバイパス管路の整備, 森林保全, 立地適正化計画に係る防災指針の策定等の取組も重ね合わせ, それらの効果を検討し, 住民とコミュニケーションを取りながら進めてもらいたい。
- 森林の保全に関する取組については, 水源涵養等の治水への直接的な効果だけでなく, 木材等の生産活動や景観, レクリエーションの場など, 流域全体の便益を見ながら適切に進めてもらいたい。
- 実効性のある計画となるよう, 各種取組の効果をワーキンググループで丁寧に検討しつつ, 住民のご理解を得ながら議論を進め, 早期策定を目指してほしい。

6 開催状況



上田会長 挨拶



内田座長 挨拶



審議状況